

町民に知ってもらおう！繋がろう！

# わが町高校PR

※静内高等学校、静内農業高等学校の近況報告などを  
年々掲載します。

## シリーズ第4回 平成27年度を振り返る 卒業証書授与式等

### 卒業式が挙行されました



3月1日(火)、酒井芳秀町長、日高管内の中学校校長・教頭先生、そしてたくさんの方々の保護者の方々をお迎えし、第68回卒業証書授与式が挙行されました。

厳粛な雰囲気の中で、ホームルーム担任の先生から一人ひとりの名前が全員呼ばれた後、各クラスの代表が登壇し、廣田定憲校長先生から自分の卒業証書が授与され、クラス全員の証書も託されました。式の中で、生徒会長の福田優作くんが送辞を読み上げ、「私たちは皆さんの頑張りに負けないよう、一生懸命努力します。皆さんも、明るい未来のために頑張ってください。」とエールを送りました。

「とエールを送りました。それを受けて、前生徒会長の藤川真那人くんが答辞の中で、「たくさんの方々に支えていただきながらここまで来ることができました。静内高校で得た貴重な経験を胸に、社会を担う立派な大人になるため歩みを進めていきます。」と会場を盛りあげました。式場を出る際には、体育館出口からの渡り廊下に並んだ先生方からの大きな拍手の中、感極まった多くの卒業生が涙を流しながら教室に戻りました。

その後各教室に戻り、ホームルーム担任の先生から、一人ひとりの卒業証書が手渡されました。担任の先生が趣向を凝らした教室装飾やホームルーム企画が、生徒たちに3年間の学校生活を振り返らせ、楽しませていました。そして最後のメッセージに、卒業生は真剣な面持ちで耳を傾けていました。

式が始まる前までは、吹雪の悪天候でしたが、190名の卒業生が最後のホームルームを終えた頃には、天候も回復し、暖かな陽光が学舎を巣立つ生徒たちを迎えていました。新たな進路先で自らを磨き続け、地域・社会に貢献すると同時に、充実した人生を送ってほしいと思います。

### 校内研修会について

静内高校では、教員の資質向上を目的に、校内研修会を行っています。今年度は4回実施し、授業の改善を通じた生徒の学力向上、特に国が積極的に進めており社会的にも注目を集めている、主体的・協働的な学習(いわゆるアクティブ・ラーニング)についての理

第68回卒業証書授与式



校内研修会

### 静内農業高校の取組

#### ① 国立教育政策研究所 研究指定校事業

平成26年度・27年度の2年間で『地域農業や地域社会の持続的かつ安定的な発展に寄与する産業人育成に関する研究』を行ってきました。

めてきました。新年度から町が学力向上計画を実施するにあたり、本校も地域の子どもたちの成長に力を注いで参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

#### ② 就職指導の改善に関する 研究指定事業

北海道教育委員会より「平成27年度就職指導の改善に関する研究」の研究指定を受け、日高管内全ての高校と協力し、早期離職やミスマッチなどの課題解決を目指して研究活動を進めました。

#### ③ 当番校業務

7月に静内エクリブスホテルと地域交流センターピュアプラザで北海道高等学校農業教育研究大会を開催しました。一般参加者と来賓等参加者を合わせて126名が来町しました。また8月には、南北海道学校農業クラブ連盟技術競技大会を本校で開催し、全12

### 本校生徒の活躍



技術競技大会

校133名の出場者が集まり競技を行いました。

部活動では、各種支部大会の結果、柔道部と卓球同好会が全道大会に出場しました。部としては設立していませんが、食品科学科1年国保誠くんが北海道高等学校カヌー選手権大会で優勝し、インターハイに出場しました。農業クラブ活動では、第66回日本学校農業クラブ全国大会(群馬大会)に3名が出場しました。



柔道部全道大会

### 卒業式

3月1日に卒業式を行いました。食品科学科3年30名(男子12名・女子18名)、生産科学科3年29名(男子19名、女子10名)が卒業しました。今年度も無事に3年生全員の進路が決定し、進学が15名、就職が44名という結果になりました。地域の方々には、インターンシップやデュアル派遣実習等、進路活動を含めてさまざまな場面でご協力をいただき、ありがとうございます。卒業生の新たな環境での活躍を期待するとともに、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



第38回卒業証書授与式

### 平成28年度入学者選抜 出願状況

平成28年度入学者選抜出願状況は、食品科学科25名・生産科学科32名(そのうち道外からの出願は4名)となっております。前年度よりも出願者は増えていますが、より一層農業教育の充実を図り、地域はもとより全道・全国から必要とされる学校になるよう努めて参ります。

今回で平成27年度「わが町高校PR」は、最終回です。ご愛読ありがとうございました。

解を深めてきました。

6月には学校及び地域の教育課題をテーマに活発な討議を行い、9月にはアクティブ・ラーニングについての説明や本校での実践報告を通して、教員間での情報の共有を図りました。1月には先進校から講師を招いてアクティブ・ラーニングの実践について理解を深め、管内7校の高校の教員を交えて意見交換をしました。2月に行われた最後の研修会では、本校教員が視察研修で訪れた東北、北陸、近畿圏の高校についての報告や、6月、9月の研修後にさっそく授業改善に試行錯誤で取り組んでいるという報告がありました。その後、現状の授業の振り返りと報告の中で、今後の授業に生かせる内容について、教員によるグループ討議が行われました。

この1年、生徒たちに学習の大切さを伝え、習慣化を促す一方で、教員もより良い授業に向けた取組を進